

第 44 回資金管理業務諮問委員会 議事録

1. 日時:平成 23 年 12 月 7 日(水)13 時 30 分～15 時 30 分
2. 場所:公益財団法人自動車リサイクル促進センター 第1・第2会議室
3. 出席者:永田委員長、鬼沢委員、小島委員、酒井委員、辰巳委員、米澤委員
以上 6 名出席
その他 公益財団法人自動車リサイクル促進センター事務局(議案説明者を含む)、経済産業省・環境省担当官が出席
4. 議題:①平成 23 年度第 2 四半期(4～9 月)決算報告(案)について
②平成 23 年度第 2 四半期の運用の評価について
③平成 23 年度における無格付け等地方債の保有状況
④平成 24 年度離島対策等支援事業出えん計画(案)
⑤資金管理業務規程の変更について(案)
⑥平成 22 年度自動車リサイクルに関する自動車所有者へのアンケート調査結果
⑦平成 24 年度会計監査人の選任について

5. 議事録

(1)議題①について

平成23年度第2四半期(4～9月)決算報告(案)について、事務局から資料3-1から資料3-7にて説明し、案のとおり承認された。
委員からは次の意見があった。

<意見> (注)○は委員、●は事務局

- 資料3-5において、欄外記載「◎年度予算について」の「補正した後の予算」がわかるように明示してほしい。
- 明示する。
- 東日本大震災による番号不明被災自動車の発生台数が、本年度収支補正予算作成時における当初想定の12万台に比べて少なくなる可能性が高いが、発生台数の想定の見直しの準備をしておいたほうが良いのではないか。
- 収支予算を度々補正するのは問題である。番号不明被災自動車の総台数について、確度の高いデータが出たときは、その総台数に対し何台処理が進んだのかを示してほしい。
- 対応する。

(2)議題②について

平成23年度第2四半期の運用の評価について、事務局から資料4-1及び資料4-2にて説明し、案のとおり承認された。

<意見> (注)○は委員、●は事務局

- 証券会社の安全・確実な取引実施の検証について、どのように検証しているか。
- 自己資本規制比率のように一定の基準をクリアしていれば問題なしとしている。

(3)議題③について

平成23年度における無格付け等地方債の保有状況について、事務局から資料5にて報告した。

(4)議題④について

平成24年度離島対策等支援事業出えん計画(案)について、事務局から資料6にて説明し、案のとおり承認された。

<意見> (注)○は委員、●は事務局

- 不法投棄等対策支援事業の活用見込み調査結果における、活用見込みがない理由について、個々の事案の内容や対応状況等をもう少し掘り下げて解析し、なぜ活用見込みがないのか、具体的にわかりやすい形にして欲しい。
- 対応する。

(5)議題⑤について

資金管理業務規程の変更について(案)、事務局から資料7にて説明し、案のとおり承認された。

(6)議題⑥について

平成22年度自動車リサイクルに関する自動車所有者へのアンケート調査結果について、事務局から資料8にて報告した。
委員からは次の意見があった。

<意見> (注)○は委員、●は事務局

- 今年度の具体的な広報活動は何か。
- 事業者向けに加えて学校で学ぶ子ども向けのちらしをつくり、更に子ども向けのWebページを作り、よりわかりやすく広報活動を推進する。
- アンケートの自由意見の中には、自動車リサイクルについての誤解もあるので、それを正す対応の広報活動も検討してほしい。
- 正しく理解されるよう広報活動を工夫する。
- アンケート結果の精度を上げるために、回答者の年齢分布と購入者の年齢分

布を合わせるなど、工夫した方がよいのではないか。

● アンケートの精度向上のため工夫する。

○ アンケートの回答者の男女で区分し、示した方がよいのではないか。

● 検討する。

(7)議題⑦について

平成24年度会計監査人の選任について、事務局から資料9にて報告した。

委員からは次の意見があった。

<意見> (注)○は委員、●は事務局

○ 平成25年度以降の会計監査人はどうなるのか。

● 会計監査人は法規定により評議員会が選任することになっており、毎年の定時評議員会で別段の決議がなされない限り、平成25年度以降も今回選任された会計監査人が再任される。

以上